

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	生涯学習課
職	課長
氏名	岩木 智子

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
生涯にわたる学習やスポーツ活動により、心身ともに健やかで、心豊かな人づくりをめざすとともに、一人ひとりの個性や適性に応じたきめ細かな教育を押し進め、基礎的・基本的な知識・技能はもとより、自ら学び、課題を見付け、解決できる力を身につけた、未来を切り拓こうとする気概あふれる積極果敢な人づくりを目指します。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
① 生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します。 ② 学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で家庭や地域の教育力の向上を推進します。 ③ 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくりを推進します。					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①県立生涯学習施設年間利用者数	124,219人	R3 年度	380,000人	R7 年度	石川県新長期構想(平成28年3月改定)
②「げんきいっぱいカード」目標達成者数	8,168人	R3 年度	8,500人	R7 年度	第3期石川の教育振興基本計画(令和3年3月策定)
③「いしかわ子ども自然学校」参加者数	3,161人	R3 年度	8,000人	R7 年度	第3期石川の教育振興基本計画(令和3年3月策定)



令和4年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①県民大学校の充実	県民の多様な学習ニーズに対応するため、市町、大学、各種団体等と連携し、県内全域で教養、文化、健康など様々な分野の講座を開設する「県民大学校」の運営や生涯学習センター主催の県民大学校講座を実施し、県民に学習機会を提供する。
②心の教育の推進	社会全体で、子供の豊かな心を育む気運の醸成を図るため、学校・家庭・地域が連携し、「心の教育」の充実に向けた各種事業を展開する。
②親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援	家庭の教育力の向上を図るため、小中学校入学前の子どもを持つ保護者に対して、規則正しい生活リズムの重要性や、発達段階に応じた親の役割、子どもとの関わり方などを掲載した親学び冊子を配付するとともに、県内全公立小中学校において親学び講座を実施する。
②インターネット等の適正利用の推進	インターネット等の適正利用を推進するため、県内全ての年長児から高校生の保護者に対して、ネットに潜む危険性から子どもを守るための啓発パンフレットを配付および家庭でのインターネット利用についてのルール作りの参考となる動画を配信する。県内全ての公立小中高等学校において、このパンフレットや動画等を活用した学習会を実施し、啓発に努める。
③いしかわ子ども自然学校の実施	白山青年の家及び少年自然の家を中心に、県内の関連施設や市町と連携して「いしかわ子ども自然学校」を開校し、石川の豊かな自然をいかした自然体験・宿泊体験の機会を提供することにより、子どもの自然を大切にする心やたくましく生きる力を育む。
③海洋チャレンジプログラムの実施	海洋体験活動を通して、小中学生に石川の海の豊かさや自然の摂理を実感させ、自然体験活動や環境に関する教育の充実を図る。